

平成22年度 大歳地区地域づくり計画

事業実績書
収支決算書



大歳地区“地域づくり計画”スローガン
「みんなでつくろう、明るく住みよいおとしを」

目次

■事業実績書

1 総括	P1
2 事業内容	
(1)協議会運営	
(2)地域振興	
・自治会の活性化	
・自治会だよりの発行	P2
・地域活動団体支援	
・地域づくり情報の発信	P3
(3)地域福祉	
・高齢者支援体制の充実	
・給食サービスの充実	
・高齢者の交通安全意識の高揚	P4
・子育て支援	
(4)安心・安全	
・子どもの見守り活動	P5
・見守り活動の強化	P6
・安心・安全な地域づくり	
・地域の災害に備えた安全対策	P7
(5)環境づくり	
・土木工事(法定外公共物)	
・道路環境美化	P8
・環境美化運動	
(6)地域個性創出	
・体育行事の新設・活性化	P9
・まつりの安全と活性化	
・文化活動の推進	P10
・大歳駅の活性化	

■収支決算書

1 収入の部	P11
2 支出の部	

事業実績書

団体名

大歳自治振興会

1 総括

「みんなでつくろう、明るく住みよいおとしを」をスローガンに、単位自治会の活性化と21年夏の水害を教訓とした防災対策・組織等の検討を重点的に取り組んだ。自治会活動では新規事業を実施する自治会が地区内で5割を越えるなど一定の成果があった。今後は引き続き、自治会活性化への支援と防災対策検討の結果、組織された安心安全部会を中心に生活安全・交通安全・災害安全・犯罪の起こりにくい環境整備に取り組んでいきたい。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	1,755,449円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務員:1名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費、役員会及び検討委員会等会議費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営及び会議等を行うことができた。 (今後に向けて) よりスムーズに事務局運営を行うため、体制を強化していきたい。

(2) 地域振興

事業名	自治会の活性化
事業費	297,826円
事業概要	(実施内容) ふれあいを目的とする地域清掃・世代間交流・声かけ運動などの新規事業を実施した自治会に対して活動助成を行った。 (実施時期) 平成22年7月～平成23年3月 (自治会数等) 15自治会…参加者延べ1,268人 (成果) 28自治会のうち15自治会において、地域住民の交流を促進する新たな取り組みや行事などが行われた。 (評価) 年度当初からの行事予定にない取り組みを自治会ごとに検討され、半分以上の自治会で実施されたことは、日頃の地域活動への関心の高さが感じられた。 (今後に向けて) 今年度、取り組めなかった自治会に対して、事例を紹介するなどして地区内の全自治会にこの活動を普及・啓発し、自治会の活性化を促進したい。



←富田原自治会のラジオ体操

事業名	自治会だよりの発行
事業費	223, 521円
事業概要	(実施内容) 「自治振興会からのお知らせ」を作成し、各戸に配布した。 (実施時期) 平成22年5月～平成23年3月 (発行回数) 5回…1回あたり約4, 300世帯 (成果) 地域住民に対して、地域づくり活動にかかる会議や行事等の実施状況の周知した。また、地域づくりに協力してもらえる委員や広報委員を一般から公募した。 (評価) 地域住民の中から地域づくりに関心をもつ方を新たに発掘することができ、活動する仲間が増えたとともに、組織の活性化につながった。 (今後に向けて) 広報委員を中心に地域に親しまれる広報紙を作成し、地域づくり情報等を発信していきたい。



← 第5号の自治会だより



事業名	地域活動団体支援
事業費	1, 200円
事業概要	(実施内容) 地域づくり計画に基づく活動により、印刷経費がかかったものについて、その印刷費用を助成した。 (実施時期) 平成22年6月～平成23年3月 (助成件数) 1件…風和里 (成果) 講座のテキスト・資料等を作成し、参加者に配付した。 (評価) 読みやすい資料等を講座参加者に提供することができた。 (今後に向けて) 実施事業に対する支援は印刷経費だけではないことから、今後は事業補助等の中に印刷経費も含めた支援(助成)とする方向で考えたい。

事業名	地域づくり情報の発信
事業費	565, 950円
事業概要	(実施内容) 地域づくりに関する情報を発信するため、地域交流センターの敷地内に掲示板を設置した。 (実施時期) 平成23年3月 (設置箇所) 1箇所…大歳地域交流センター前 (成果) 地域の方が集まる機会の多い地域交流センター前に設置することができた。 (評価) 掲示板の愛称を子ども達にも分かりやすいように「おおとしみてみてボード」としたこと、並びに新設した物珍しさもあり注目を浴びている。 (今後に向けて) 自治振興会が行う地域づくり活動の掲示物はもとより、関係団体の情報発信がスムーズに行えるよう運用・管理を行い、地域情報を発信していきたい。



← 地域づくり活動の掲示板
「おおとしみてみてボード」

(3) 地域福祉

事業名	高齢者支援体制の充実
事業費	20, 000円
事業概要	(実施内容) 高齢者のふれあいの場づくりを推進するため、新たなふれあいいきいきサロンの立ち上げにかかった経費の一部を助成した。 (実施時期) 平成22年7月～平成23年3月 (新設グループ数) 1グループ 参加者18人 (成果) サロン立ち上げ当初に必要な道具等を揃え、スムーズな立ち上げ並びに活動開始を支援した。 (評価) 毎回、サロンに行くことが楽しみという高齢者が増え、隣接する自治会にもサロンを作りたいという声が聞かれるようになり、高齢者の憩いの場が広がりつつある。 (今後に向けて) 民生委員、福祉員、自治会に協力いただき、未設置の自治会にサロンを立ち上げていきたい。

事業名	給食サービスの充実
事業費	94, 180円
事業概要	(実施内容) 調理設備を充実させた。また現在、給食サービスを受けている高齢者に対してアンケート調査を行った。 (実施時期) 調理設備の購入…平成22年8月、アンケート…平成22年10月 (参加人数) 調理・配達関係者…105人、配食数…延べ473食、アンケート配布人数…156人 (成果) ガス釜及び調理台を購入した。対象者へのアンケート調査を実施し、回収率約80%であった。 (評価) ガス釜の増設により、調理時間の短縮ができた。アンケート結果では、現行で十分という意見が大半を占め、皆さんに喜んでいただいていることが分かった。 (今後に向けて) これまでどおり、メニューの検討を重ね、子ども達からの絵手紙などを添え、心温まる地域のふれあいが詰まったお弁当を高齢者に届けたい。

事業名	高齢者の交通安全意識の高揚
事業費	24, 000円
事業概要	(実施内容) 高齢者の交通安全意識の高揚を図るため、高齢者ドライバー1日ドック講習会への参加者に参加経費を助成した。 (実施時期) 平成22年10月 (参加人数) 高齢者…24人 (成果) 高齢者ドライバー1日ドック講習会に、24人の高齢者を参加させることができた。 (評価) 参加者の交通安全に対する意識が高まった。(参加者から助成をもらわずとも積極的に参加すべきであるという意見があった) (今後に向けて) 高齢者を対象としているせいか、参加者が男性に偏っており、女性の参加を促していきたい。

事業名	子育て支援
事業費	210, 000円
事業概要	(実施内容) 子ども同士が自由に遊び、親同士が交流でき、また母子保健推進員を中心としたスタッフから子育てに関するアドバイス等が受けられる機会を設けた。 (実施時期) 平成22年6月～平成23年3月 (開催回数・参加人数) 10回、参加者…延べ300人 (成果) 乳児などの子育て中の母親が集い、情報交換やスタッフからのアドバイスを受けながら、気楽に過ごせる場所を提供した。 (評価) 開催回数を重ねるごとに、参加者の育児に対する悩みやストレスが和らぎ、子どもや母親同士の交流も増え、地域で子どもを育てることに対する意識が高まった。 (今後に向けて) 参加者の増加に伴い、お手伝いいただくスタッフの人数も増やしていく必要があり、一般公募するなどして体制を充実していきたい。

親と子の広場「風和里」 →



(4) 安心・安全

事業名	子どもの見守り活動
事業費	450, 800円
事業概要	(実施内容) 通学路などの沿道に啓発看板や横断幕、のぼりを設置した。また、交差点の路面に「とまれ」の道路文字を表示した。 (実施時期) 平成22年8月～10月 (自治会数等) 交通安全啓発看板等…11自治会(26件)、道路文字…1自治会(1件) (成果) 各自治会内の目立つ場所や気になる場所に交通安全の啓発看板や横断幕、のぼりを設置した。また、交差点に「とまれ」の文字を表示した。 (評価) 自動車に対する啓発看板等を目にする機会が増え、運転者に注意を促すことができた。 (今後に向けて) 歩行者や自転車などに対する交通安全の啓発運動も推進していきたい。



← 交通安全啓発看板の設置



交通安全啓発
横断幕の設置 →



事業名	見守り活動の強化
事業費	481, 000円
事業概要	(実施内容) 子ども達や高齢者などの交通安全を見守るため、見守る側が着用する見守りグッズを作成した。 (実施時期) 平成22年11月～平成23年3月 (参加者等) 大歳商工業振興会、民生委員、大歳小PTAなど (成果) 「おおとし見守り隊」のネームを入れた帽子・ベスト・腕章(100セット)、車両貼付用のマグネットシート(150枚)を作成した。 (評価) 着用することで見守る側の安全に対する意識が高まり、見守られる側も不審車両等ではないことがわかりやすいことから、安心感を持つことができた。 (今後に向けて) 車両表示については、一般の方にも貼付を啓発し、地域住民の積極的な参加による見守り意識の共有化を進めていきたい。

↓ 見守り隊車両ステッカー



↓ 立哨グッズ



事業名	安心・安全な地域づくり
事業費	548, 700円
事業概要	(実施内容) 安全で住みよい地域にする事を住民に意識付けするため、地域づくりスローガンを掲げた横断幕を作成した。また反射鏡やLED防犯灯を設置した自治会に対して助成した。 (実施時期) 平成22年7月～平成23年3月 (自治会数等) 横断幕設置…10自治会(12箇所)、反射鏡設置…3自治会(5箇所)、LED防犯灯設置…1自治会(7灯) (成果) 各自治会の目立つ場所にスローガン横断幕を設置した。交差点等5箇所に反射鏡、大歳小学校前の通学路にLED防犯灯をモデル的に設置した。 (評価) 地域づくりのスローガンを目にすることができる環境ができた。反射鏡により交通安全対策を講じることができた。LED防犯灯の設置により従来の防犯灯との明るさの違いを示すことができた。 (今後に向けて) あらゆる機会を捉え、地域づくりスローガンのさらなる浸透を図りたい。反射鏡及びLED防犯灯の設置を推進し、安全なまちづくりを進めたい。

↓ スローガンの横断幕



← LED防犯灯を
小学校前にモデル設置

事業名	地域の災害に備えた安全対策
事業費	150, 065円
事業概要	(実施内容) 自主防災対策検討委員会を設置し、防災アドバイザーの指導を受け、自主防災組織の立ち上げや地区内の防災活動等について検討した。 (実施時期) 平成22年7月～平成23年3月 (会議回数等) 自主防災検討委員会等の開催…11回 (成果) 防災アドバイザーからの資料提供や説明をもとに、大歳地区の防災に関する意見交換や協議・検討の機会を設けた。 (評価) 平成21年夏の豪雨災害により浸水した地域の自治会長や一般公募により参加した地域住民等により、今後の防災活動について積極的な協議・検討を重ねることができた。 (今後に向けて) 各自治会において、防災委員を中心に啓発活動を行い、自主防災組織立ち上げに向けて支援していきたい。

↓ 自主防災検討委員会 ↓



(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	1, 577, 000円
事業概要	(実施内容) 山口市名義の団地内道路及び里道、水路等を地域において維持管理を行うため、補修等の整備を行った。 (実施時期) 平成22年10月～平成23年3月 (自治会数等) 4自治会…5箇所 (成果) 法定外公共物の整備を5箇所(道路舗装:2箇所、道路補修:2箇所、水路浚渫:1箇所)実施した。 (評価) 通学路等であり、安全に通行することができるようになった。 (今後に向けて) 地域内の要望を把握し、随時対応していきたい。

舗装前→



←舗装後



事業名	道路環境美化
事業費	500, 000円
事業概要	(実施内容) 市道で主に地域住民などが生活道路として利用する路線の除草や清掃美化活動を実施した。 (実施時期) 平成22年7月、11月 (参加人数) 草刈隊参加者…延べ30人 (成果) 吉敷川及び朝田川沿いの市道約2kmの草刈を年2回実施した。 (評価) 草刈機では刈ることができない樹木等については、重機をレンタルすることで速やかに作業を行うことができた。 (今後に向けて) 刈り取った草の処理などについて、沿線自治会の協力を求めるなどして、作業効率の向上及び地域活動の一体感を醸成していきたい。



← 市道沿いの草刈作業 ↓



事業名	環境美化運動
事業費	659, 726円
事業概要	(実施内容) 大歳地区一斉清掃日を定め、各自治会において地域住民が一体となって清掃作業を実施するための助成を行った。また必要とされる清掃用具を購入した。 (実施時期) 平成22年9月 (参加人数等) 26自治会…2, 231人 (成果) 大歳地区のほとんどの自治会で清掃作業が実施され、参加者に清掃用具の貸し出しや、飲み物等が提供された。 (評価) 地域に根ざした環境整備活動が、親子での自治会活動への参加を促すなど、自治会内の交流・活性化に貢献することができた。 (今後に向けて) 23年度は、山口国体の開催に向けた県民あがての清掃活動にリンクさせることにより、地域住民の国体への参加意識の向上などにつなげたい。



← 購入した清掃用具

(6) 地域個性創出

事業名	体育行事の新設・活性化
事業費	47, 919円
事業概要	(実施内容) 世代間交流の促進を図るため、三世代交流グランドゴルフ大会を新たに開催した。 (実施時期) 平成22年8月 (参加人数) 50人 (成果) 老人クラブの皆さんの指導を受けながら、三世代でのグランドゴルフ大会を初めて開催し、参加賞として山口国体のオリジナルタオルを配付した。 (評価) 老人クラブの皆さんの技術に子ども達は圧倒されながらも真剣に競技に取り組み、世代間を越えた交流ができた。 (今後に向けて) 参加者の増加を図るため、募集方法等を再検討していきたい。

↓ 三世代交流グランドゴルフ大会 ↓



事業名	まつりの安全と活性化
事業費	401, 415円
事業概要	(実施内容) 浴衣での来場を促す企画や写真コンテスト、ポスターコンテストといった新企画を実施した。年齢別のもちまきの実施や舞台等の収納場所を設置するなど、まつり開催中や今後の事故防止措置を行った。 (実施時期) 平成22年7月～11月 (参加人数) おおとし夏まつり・大歳まつり…延べ2, 000人 (成果) 貸出用浴衣を購入した。写真コンテスト・ポスターコンテストを開催した。舞台の収納場所を確保した。 (評価) 浴衣姿が多く見られ、まつりの雰囲気も華やいだ。もちまきを年齢別にしたことにより、小さい子ども達もたくさん拾うことができ、楽しむことができた。ポスターコンテスト応募作品をまつりPRポスターとしたことから、地域のまつりがより身近に感じられた。 (今後に向けて) 参加者の増加を図るだけでなく、おまつりスタッフとして参加してくれる若者などの発掘をし、まつりの活性化につなげていきたい。



← おおとし夏まつり

事業名	文化活動の推進
事業費	210, 000円
事業概要	(実施内容) 地区内の史跡、旧跡を紹介する案内板を設置した。 (実施時期) 平成23年3月 (設置箇所) 4箇所…伊藤五兵衛頭彰碑、子育て観音、旧朝田神社五の宮跡、山伏さま (成果) 地区内4箇所の史跡に説明文を書いた案内板を設置した。 (評価) 現地で史跡に関する情報を得ることができるようになった。 (今後に向けて) 地区内の史跡20箇所程度に同様の案内板設置を進めるとともに、史跡マップ等を作成し、地域住民が自由に散策でき、郷土を学ぶことができるものにしていきたい。

史跡案内板(説明板)の設置 ↓



事業名	大歳駅の活性化
事業費	519, 600円
事業概要	(実施内容) 山口国体開催に伴い、改修されたる大歳駅を国体終了後に、地域のふれ合いの場として活用するため、その備品を購入した。 (実施時期) 平成23年3月 (参加人数) 大歳自治振興会役員会…9人 (成果) 大きめの長机6台(折りたたみ式)、椅子12脚を購入した。 (評価) 会議や作業など様々な活動に対応でき、不用な場合はコンパクトに片付けられる机を準備することができた。 (今後に向けて) ふれあいの場としての活用や山口国体での来場者へのおもてなし方法を大歳駅活性化委員会において検討・協議し、利用が促進するよう整備していきたい。



← 大歳駅内の会議室の
備品購入(机、椅子)

収 支 決 算 書

団体名	大歳自治振興会
-----	---------

1. 収入の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	備 考
地域づくり交付金	8,461,000	8,461,000	
大歳自治振興会	311,850	277,351	
合 計	8,772,850	8,738,351	

2. 支出の部

(単位:円)

分野	事業名	予算額	決算額	備 考
協議会運営	事務局長給与			
	事務局員給与	1,338,000	1,296,720	・賃金860円×1452時間 ・通勤手当4,000円×12ヶ月 (うち自主財源266,720円)
	労働保険料	16,725	16,200	(うち自主財源3,325円)
	事務費	440,125	442,529	(うち自主財源2,404円)
		1,794,850	1,755,449	
地域振興	三世代交流の促進	160,000	0	
	自治会の活性化	560,000	297,826	・1自治会1事業への支援
	自治会だよりの発行	120,000	223,521	・年5回発行
	地域活動団体支援	50,000	1,200	・団体が行う地域づくり活動にかかわる印刷代を補助
	地域づくり情報の発信	400,000	565,950	・掲示板の設置
		1,290,000	1,088,497	
地域福祉	高齢者支援体制の充実	100,000	20,000	・ふれ合いサロン立ち上げ支援
	給食サービスの充実	110,000	94,180	・アンケート調査の実施 ・ガス釜、調理台等の増設
	高齢者の交通安全意識の高揚	30,000	24,000	・高齢者ドライバー講習会への参加支援
	子育て支援	50,000	210,000	・親と子の広場の開催
				(うち自主財源4,902円)
		290,000	348,180	

分野	事業名	予算額		決算額		備 考
安心・安全	子どもの見守り活動	430,000	1,431,000	450,800	1,630,565	・交通安全啓発看板、横断幕、幟の作成、設置 ・道路文字の表示(とまれ)
	見守り活動の強化	271,000		481,000		・立哨当番用グッズの作成 ・「おおとし見守り隊」車両用マグネットの作成
	安心・安全な地域づくり	500,000		548,700		・まちづくり横断幕の作成 ・反射鏡設置支援 ・LED防犯灯のモデル設置
	地域の災害に備えた安全対策	230,000		150,065		・防災アドバイザー料 ・災害時等情報収集用テレビ等の整備
環境づくり	土木工事(法定外公共物)	864,000	2,707,000	864,000	2,736,726	
	土木工事(単市土地改良)	713,000		713,000		
	道路環境美化	500,000		500,000		・市道の除草や清掃美化活動の実施
	環境美化運動	630,000		659,726		・大歳地区一斉清掃 ・自治会へ清掃用具の支援
地域個性創出	みんなで声かけマナーアップ作戦	50,000	1,260,000	0	1,178,934	
	体育行事の新設・活性化	60,000		47,919		・三世代交流グランドゴルフ大会の開催
	まつりの安全と活性化	450,000		401,415		・まつり新企画の実施 ・写真等コンテストの実施 ・もちまき安全対策の実施
	文化活動の推進	200,000		210,000		・大歳の史跡・旧跡に案内板の設置
	大歳駅の活性化	500,000		519,600		・ふれ合いの場の整備(長机、椅子)
合 計			8,772,850	—	8,738,351	

(注)

- 1 備考欄には、事業費積算の根拠をなるべく詳細に記載してください。
- 2 交付金以外の財源がある場合は、その内容を収入の部の空欄に記載してください。